

参加資格を確認するためには

国体参加（県大会等含む）については、下記の事項を御確認の上、選手選考、大会参加申込みをしてください。  
 なお、ご不明の点は、県体育協会までお問合せください。

	事 項	注 意
1	「ふるさと登録選手」のデータ整理を行う。	第60回からの登録状況を整理する。 （県体協からは一覧表を配付する。）
	ふるさと登録状況を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1回目、2回目の権利を確認する。（2大会以上活用がないか、又は1大会活用がなくても権利消失することがある。）</li> <li>・2回目権利選手に今後の登録について十分理解してもらう。</li> <li>・履歴と今大会の生年月日等確認</li> </ul>
	ふるさと登録を初めて行う選手は、過去又は今大会において他県でふるさと登録をしたか選手に確認をする。（過去については、体協でもデータ確認）	ふるさとは1都道府県のみ登録できる。（他県と長野県の二重登録はできない） 卒業中学・高校のどちらかが県外の場合、他県登録の可能性はある。
2	大会参加申込段階で、必ず前年度及び前々年度の出場（地区大会含む）都道府県を必ず記入する。	本国体参加のみではなく、県大会等参加も記入する。 少年種別から成年種別になったときも出場県を連続して記入する。 （例）前年度少年種別で高校3年時長野県の予選会に出場し、本年度成年種別で出場する場合は、前年度出場県「長野県」を記入
	前年度又は前々年度において他県から参加した選手等は、2大会以上間を置かないと長野県から出場できない（例外－新卒者、ふるさと、結婚等）ことを確認する。	2大会以上間がない場合は、資格を確認する。 【新卒者】大学、高校、中学等を大会の前年度又は前々年度卒業後、初めて参加する場合に限る。（73回冬季大会の場合はH27・28年度卒業者）また、専門学校卒、大学院卒は該当しない。
	前年度又は前々年度において他県から参加した選手等は、どのような参加資格で出場したか確認する。	ふるさと、新卒、居住地、勤務地等
3	本年度出場の条件【居住地を示す現住所】【勤務地】等について、資格確認を行う。	【居住地を示す現住所】は住民票があり、日常生活をしているか確認 【勤務地】はそこに勤務をしていること。（住民票の有無は問わない）
4	回数を同じくする大会において、「他県」の予選会等に出場した場合、「長野県」の予選会等出場できないことを選手に確認する。	他県においても、参加資格がある場合は特に注意が必要
5	水泳競技の場合、出場条件が他競技と違うので要項を参照する。	水泳競技は生徒は学校所在地、学生は卒業高校所在地（ふるさと）等要項参照